

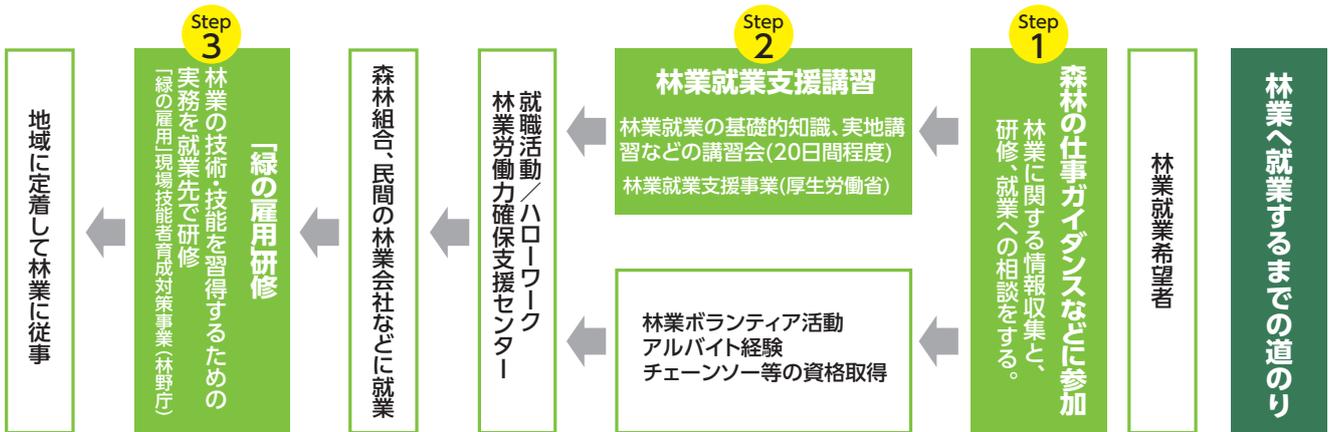
森林の仕事  
ガイダンス  
2016

「緑の雇用」現場技能者育成対策事業  
(林野庁補助事業)

集まれ！  
森林男子。  
森林女子。

もり  
森林の仕事  
ガイダンス2016

1月30日(土)、東京国際フォーラムで森林・林業に関心を持つ人を対象とした林業に就業するための流れや林業の仕事内容、生活・暮らしなどを紹介する就業相談会「森林の仕事ガイダンス2016」が開催されました。



⑧ 集材・搬出

丸太を1か所に集める



⑦ 造材

間伐・伐採した木の枝を切り、規定の長さの丸太にする



⑥ 伐採(主伐)

利用可能な大きさになった樹木を切り倒す



⑤ 間伐

健全な森林にするため、またより良い木を育てるための間引き



① 植え付け

整地した土地に、苗木を一定の間隔で植える



② 下刈り

主に梅雨から夏にかけて、苗木の周囲に生える雑草を刈る



③ 除伐

苗木の成長を妨げるほかの樹木や、健全でない立木を取り除く



④ 枝打ち

上質な木を育てるために不要な枝を切り落とす



森林作業のサイクル

優良な木を育てて出荷するのが林業という仕事。その内容は、このサイクルに示したことがメインとなる。他にも林道の整備や倒木の処理なども森林作業に含まれる。

森林の仕事ガイダンスは、「緑の雇用」現場技能者育成対策事業の実施主体である全国森林組合連合会が、新たな林業の担い手の確保・育成の取組として行っている就業相談会。「緑の雇用」事業を通して、平成15年度から平成25年度までの10年間に約1万5千人が新たに林業に就業しています。

今年度は東京・大阪の2都市で開催されました。  
会場では、各地の林業に関する情報や林業作業の内容や就業までの流れについての説明や相談が行われたほか、ハローワークの協力によって幅広い就業情報の提供が行われました。



**■全国森林組合連合会相談ブース**  
 林業の基礎から林業に就業するための方法、就業後の仕事内容など、林業に関する総合的な相談が行われました。



**■都道府県相談ブース**  
 各都道府県の担当者が、各地域の林業の特色や求人情報の提供、移住に関する相談に応じました。



**■オリエンテーションコーナー**  
 大型モニターを使って、日本の林業の現状や「緑の雇用」事業、林業への就業の流れなどについて説明が行われました。



**【緑の研修生から】**  
 緑の研修生の伊藤大輝さん(右)と北原健太郎さん(左)  
 伊藤さん「林業は実際にやってみることで、もっと面白さがわかる仕事。毎日、技術が身についていき、やりがいを感じます」  
 北原さん「興味を持っているなら、とにかく実際にやってみるのが一番。一緒に頑張りましょう」



**■ステージイベント  
「緑の研修生トークショー」**  
 トークショーでは、実際に現場で働く研修生が仕事の内容や生活・暮らしについて語りました。



**■緑の研修生交流ブース**  
 「緑の雇用」事業の研修生たちが、林業に就業するまでや就業後の生活などの質問に、実体験を基に答えました。

## 主催者から

全国森林組合連合会  
 担い手・雇用対策部

部長 菊地 英晃さん

今回、東京会場 で1,011人、大阪会場で468人の方からの相談を受け付けました。



高性能林業機械の導入に伴って林業の姿も変わり、女性にも働きやすい環境づくりが進んでいます。今回開催された大都市圏ガイダンスのほかに、全国の林業労働力確保支援センターや森林組合連合会の主催によるエリアガイダンスが各地で開催されていますので、ぜひ林業についての理解を深め、就業を考える機会としてください。



展示コーナー



都道府県パンフレットコーナー



緑の研修生紹介パネル

森林の仕事ガイダンスおよび緑の雇用についての詳細は、「緑の雇用」ウェブサイトRINGYOU.NETをご覧ください。

<http://www.ringyou.net/>